

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場取引所 東 福

上場会社名 沖縄電力株式会社

コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 石嶺 伝一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長

(氏名) 仲宗根 宗男

TEL 070-5817-2341

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	126,029	△3.9	19,739	63.5	17,029	76.4	11,037	120.5
21年3月期第3四半期	131,155	—	12,071	—	9,654	—	5,006	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	631.36	—
21年3月期第3四半期	286.29	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	363,582	121,821	33.2	6,896.18
21年3月期	365,557	111,446	30.2	6,311.06

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 120,558百万円 21年3月期 110,334百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—	30.00	—		
22年3月期 (予想)				30.00	60.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,800	△6.5	16,000	13.6	12,600	17.6	7,800	39.2	446.17

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 17,524,723株 21年3月期 17,524,723株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 42,870株 21年3月期 42,066株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 17,482,139株 21年3月期第3四半期 17,485,856株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)個別業績予想

平成 22 年 3 月期の個別業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	151,400	△6.1	14,300	19.1	11,000	23.7	7,000	92.6	400 41

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における当社の販売電力量は、電灯においてはお客さま数の増加がありましたが、気温が前年を下回った月が多かったことから、ほぼ前年同期並となりました。一方、電力では、低圧電力でお客さま数の減少による需要減があったことや、大口電力において鉄鋼業で景気低迷に伴う需要減があったことなどにより、前年同期を下回りました。

その結果、電灯と電力（特定規模需要を含む）の総販売電力量は、前年同期に比べ0.6%減の58億65百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、その他の事業における民間工事の受注増などがありましたが、電気事業における燃料費調整制度の影響による電灯電力料の減などにより、売上高は前年同期に比べ51億25百万円減（3.9%減）の1,260億29百万円、経常収益は55億26百万円減（4.2%減）の1,264億37百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業における燃料費や他社購入電力料などの需給関連費用が大幅に減少したことなどにより、経常費用は前年同期に比べ129億2百万円減（10.5%減）の1,094億7百万円となりました。

その結果、経常利益は73億75百万円増（76.4%増）の170億29百万円、四半期純利益は60億31百万円増（120.5%増）の110億37百万円となりました。

（参考）販売電力量

（単位：百万kWh，%）

	22年3月期 第3四半期	21年3月期 第3四半期	前年同期比
電 灯	2,229	2,227	100.1
電 力	3,636	3,673	99.0
合 計	5,865	5,900	99.4

\*「電力」には、特定規模需要を含む。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （1）資産、負債及び純資産の状況

資産については、吉の浦火力発電所の建設に伴う建設仮勘定の増加がありましたが、電気事業固定資産の減価償却に伴う減少に加え、流動資産の減少もあり、前連結会計年度末に比べ19億74百万円減（0.5%減）の3,635億82百万円となりました。

負債については、有利子負債削減に努めたことなどにより、前連結会計年度末に比べ123億49百万円減（4.9%減）の2,417億61百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ103億74百万円増（9.3%増）の1,218億21百万円となりました。

この結果、自己資本比率は33.2%となりました。

#### （2）キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加などから、前年同期に比べ、94億67百万円増（54.3%増）の268億90百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得や投融資による支出が増加したことなどから、前年同期に比べ68億71百万円増（56.4%増）の190億65百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債を削減したことなどから、前年同期に比べ74億39百万円増（160.9%増）の120億63百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ42億38百万円減の100億88百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想について、売上高は、建設業において、公共工事及び民間工事の受注減が予想されることや、その他の事業において、連結子会社の異動の影響が見込まれることから、前回発表した予想より 15 億円下方修正しております。ただし、費用についても、建設業における公共工事及び民間工事の受注減に伴う売上原価の減や、連結子会社の異動の影響などを見込んでいることから、営業利益、経常利益、当期純利益については、前回発表した予想に変更はありません。

※連結子会社の沖縄通信ネットワーク㈱は、第三者割当増資の実施（平成 22 年 1 月）により、第 4 四半期より連結子会社から持分法適用関連会社への異動を予定しております。

(通 期)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	163,300	16,000	12,600	7,800	446	17
今回発表予想 (B)	161,800	16,000	12,600	7,800	446	17
増減額 (B-A)	△1,500	—	—	—	—	—
増減率 (%)	△0.9	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	173,136	14,086	10,717	5,604	320	54

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第 3 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、主に工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第 15 号 平成 19 年 12 月 27 日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 18 号 平成 19 年 12 月 27 日）を第 1 四半期連結会計期間より適用し、第 1 四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第 3 四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、この変更による売上高（営業収益）及び損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
固定資産	331,217	329,889
電気事業固定資産	255,147	266,217
汽力発電設備	74,013	79,525
内燃力発電設備	10,990	11,895
送電設備	56,113	58,848
変電設備	31,183	32,801
配電設備	69,375	69,653
業務設備	12,925	12,947
その他の電気事業固定資産	545	545
その他の固定資産	21,426	22,089
固定資産仮勘定	33,579	22,179
建設仮勘定	33,182	21,615
除却仮勘定	396	563
投資その他の資産	21,064	19,402
長期投資	10,236	8,080
繰延税金資産	9,420	9,621
その他	1,810	2,026
貸倒引当金（貸方）	△402	△326
流動資産	32,365	35,668
現金及び預金	10,788	14,555
受取手形及び売掛金	6,414	7,564
たな卸資産	10,552	9,186
繰延税金資産	2,125	2,128
その他	2,661	2,602
貸倒引当金（貸方）	△175	△368
合計	363,582	365,557

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債及び純資産の部		
固定負債	173,642	203,090
社債	49,999	66,999
長期借入金	109,170	121,929
退職給付引当金	13,834	13,206
その他	638	955
流動負債	68,118	51,020
1年以内に期限到来の固定負債	36,263	25,483
短期借入金	4,984	30
コマーシャル・ペーパー	3,000	—
支払手形及び買掛金	8,935	11,193
未払税金	5,583	4,637
その他	9,351	9,675
負債合計	241,761	254,111
株主資本	119,949	109,965
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,141	7,141
利益剰余金	105,444	95,455
自己株式	△222	△218
評価・換算差額等	608	368
その他有価証券評価差額金	608	368
少数株主持分	1,263	1,112
純資産合計	121,821	111,446
合計	363,582	365,557

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業収益	131,155	126,029
電気事業営業収益	123,353	118,167
その他事業営業収益	7,801	7,862
営業費用	119,084	106,289
電気事業営業費用	111,741	99,032
その他事業営業費用	7,342	7,256
営業利益	12,071	19,739
営業外収益	808	407
受取配当金	162	167
受取利息	51	39
投資有価証券売却益	213	—
物品売却益	107	—
その他	273	201
営業外費用	3,225	3,118
支払利息	2,719	2,554
その他	506	564
四半期経常収益合計	131,963	126,437
四半期経常費用合計	122,309	109,407
経常利益	9,654	17,029
特別損失	1,039	—
減損損失	1,039	—
税金等調整前四半期純利益	8,614	17,029
法人税等	3,462	5,841
少数株主利益	145	150
四半期純利益	5,006	11,037

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,614	17,029
減価償却費	17,908	16,763
減損損失	1,039	—
固定資産除却損	575	617
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	362	627
受取利息及び受取配当金	△214	△206
支払利息	2,719	2,554
売上債権の増減額 (△は増加)	549	1,150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,041	△1,285
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,814	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△469	△2,220
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,375	△1,637
その他	363	512
小計	23,218	33,905
利息及び配当金の受取額	211	198
利息の支払額	△2,963	△2,841
法人税等の支払額	△3,043	△4,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,422	26,890
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△14,069	△16,938
固定資産の売却による収入	380	232
投融資による支出	△391	△2,051
投資有価証券の売却による収入	1,846	—
定期預金の預入による支出	△225	△605
定期預金の払戻による収入	105	130
その他	159	166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,194	△19,065
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の発行による収入	9,966	—
社債の償還による支出	△2,000	△4,000
長期借入れによる収入	6,033	3,030
長期借入金の返済による支出	△18,184	△17,980
短期借入れによる収入	37,730	4,954
短期借入金の返済による支出	△40,090	—
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	19,000	8,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△16,000	△5,000
配当金の支払額	△1,046	△1,045
その他	△31	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,623	△12,063
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	605	△4,238
現金及び現金同等物の期首残高	10,456	14,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,061	10,088

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。